

新聞制作ソフトの 操作方法を習得しよう！

【ソフトウェア操作 研修パッケージで行うこと】

- 完成見本を見ながら「鈴木小学校新聞」を制作
- 新聞制作ソフトの操作方法を習得する

○ ソフトウェア操作 研修パッケージについて

○ソフトウェア操作 研修パッケージのねらい

このソフトウェア操作 研修パッケージでは、完成見本を見ながら「鈴木小学校新聞」の制作を行います。順序立てて、実際に完成見本と同じものを制作することで、新聞制作ソフトの操作方法を習得することができます。

○ソフトウェア操作 研修パッケージの構成について

完成見本は、さまざまな機能を使って制作されています。
このソフトウェア操作 研修パッケージでは、新聞制作ソフトの操作について理解を図るため、以下の構成で実施していきます。

【各STEPの目安:30分】

- STEP 1. 新聞名・見出しを付けましょう
- STEP 2. 記事を入力しましょう
- STEP 3. 写真・イラストを追加しましょう
- STEP 4. グラフを作成しましょう
- STEP 5. 制作した新聞を印刷しましょう

○完成見本について

「鈴木小学校新聞」は以下の内容で構成されています。

新聞名:鈴木小学校新聞

【記事内容】

- 記事 1:運動会について
- 記事 2:リサイクル活動について
- 記事 3:コラムと11月の目標

平成25年11月1日 金曜日 第24号

鈴木小学校新聞

発行所: 新聞クラブ

白組 赤組の三連覇を阻止!

十月十日、秋らしい青空の下で鈴木小学校の運動会が行われました。毎年、熱気にあふれる鈴木小学校の運動会。今年は三連覇を狙う赤組を阻止し、見事、白組が優勝しました。

開会式の後、さうそく競技が始まりました。四年生の徒競走がスタートしました。赤組も白組もゴールを目指して一生懸命走りました。

団体種目は、低学年のダンス、中学年のソーラン節、高学年の組体操。そして学級対抗リレー、応援合戦。綱引きと続き、どれも見応えのあるものばかりでした。

すべての競技が終わり、閉会式の結果発表が終わり、閉会式が六点差で白組が優勝しました。

優勝し、赤組の三連覇を阻止しました。白組からは大歓声が上がりました。

十一月二十五日 鈴木小学校の昇降口に、緑色の古紙回収ボックスが設置されました。鈴木小学校では、二期期からリサイクル活動がスタートしました。

毎週水曜日が回収日です。第一回目の回収日には、家庭から新聞や雑誌などを持って登校し、子どもたちが古紙ボックスに入れ、回収を見ることができました。

身近なところからリサイクル活動を開始

古紙回収の内訳

新聞	40.1%
図画用紙	29.8%
紙パック	28.2%
その他	1.9%

古紙回収ボックスがいっぱいになったら、リサイクル業者に回収してもらう予定です。

十一月の目標

- 登下校時のあいさつをきちんとしよう。
- 目標をもって自主的に学習しよう。

記事 1:運動会について
記事 2:リサイクル活動について
記事 3:コラムと11月の目標

STEP 1

新聞名・見出しを付けましょう

- 1 新聞名を付ける 見出しボックスを作成し、新聞名を入力する
- 2 見出しを付ける 見出しボックスを作成し、見出しを入力する
- 3 縦書きと横書きを変更する レイアウトに合わせて、文字の向きを変更する

STEP 2

記事を入力しましょう

- 1 記事を入力する 記事ボックスを作成し、文字を入力する
- 2 記事印刷をする 記事ボックスごとに原稿用紙形式で印刷する
- 3 段組みを変更する 記事ボックスをレイアウトに合わせて、段組みを変える
- 4 枠線を変更する 記事ボックスに枠線を付ける

STEP 3

写真・イラストを追加しましょう

- 1 写真・イラストを配置する 写真やイラストを配置する

STEP 4

グラフを作成しましょう

- 1 グラフを作成する 表やグラフをつくり、配置する

STEP 5

制作した新聞を印刷しましょう

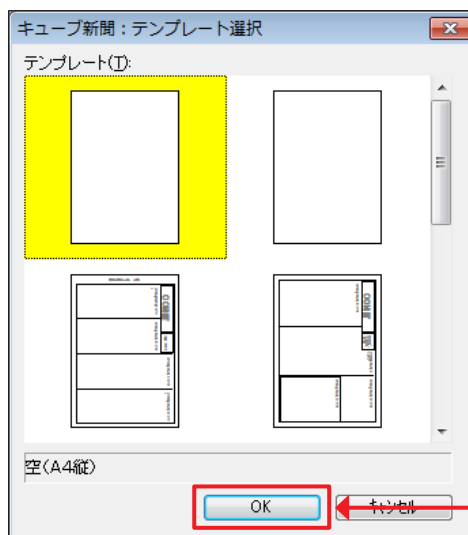
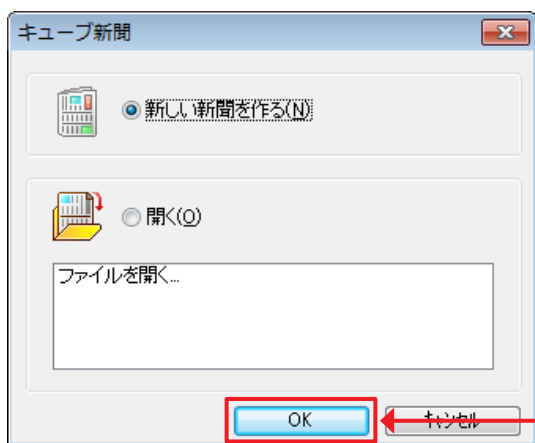
- 印刷する 制作した新聞を印刷する
- 拡大印刷をする 模造紙やA1サイズなどの大きな用紙に合わせて、分割印刷する

○ 新聞制作ソフトを起動するには

- 1 デスクトップの[キューブきっず4]、または[伝えるチカラ PRESS]アイコンをダブルクリックします。
- 2 [キューブきっず4]メニュー、または[伝えるチカラ PRESS]メニューから[新聞]を選択します。



- 3 [キューブ新聞]画面が表示されます。[新しい新聞を作る]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。
- 4 [テンプレート選択]画面が表示されます。空(A4縦)を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



Point

テンプレートについて

「ソフトウェア操作 研修パッケージ 新聞制作ソフトの操作方法を習得しよう！」では、白紙から作成する方法で説明しています。

テンプレートも用意していますので、使用する場合は、ダウンロードしてご利用ください。

STEP 2

新聞名・見出しを付けましょう

新聞

ソフトウェア操作研修パッケージ「新聞制作ソフトの操作方法を習得しよう！」



内容一覧

- ① 新聞名を付ける
- ② 見出しを付ける
- ③ 縦書きと横書きを変更する

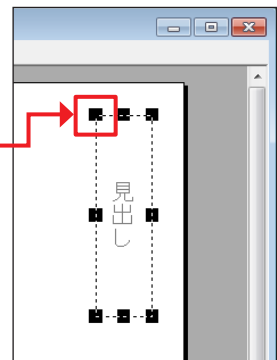
① 新聞名を付ける

見出しボックスを作成し、新聞名を入力することができます。見出しボックスに塗り色を設定します。

1 画面左側の「部品」エリアから、[見出し] ボタンをクリックします。



2 見出しボックスが表示されます。ドラッグして、位置を変更したり、アンカーポイント(■)をドラッグして、大きさを変更したりします。



3 見出しボックスをダブルクリックし、文字を入力します。

4 画面左側の「設定」エリアから、フォントや文字色などを設定します。



【完成見本の設定内容】

- フォント：MS Pゴシック
- 文字の大きさ：28pt
- 線の種類：二重線
- 太字
- 文字色：白
- 塗り色：白
- 縁の色：灰色系(細)

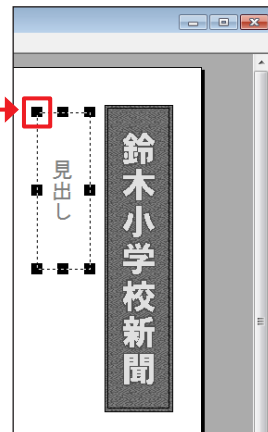
2 見出しを付ける

見出しを付けることができます。
見出しボックスに塗り色や文字色を設定します。

- 1 画面左側の「部品」エリアから、[見出し]ボタンをクリックします。



- 2 見出しボックスが表示されます。ドラッグして、位置を変更したり、アンカーポイント(■)をドラッグして、大きさを変更したりします。



- 3 見出しボックスをダブルクリックし、文字を入力します。

- 4 画面左側の「設定」エリアから、フォントや文字色などを設定します。



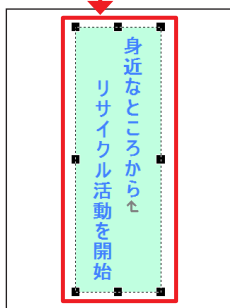
【完成見本の設定内容】

- フォント: MS UI Gothic
- 文字の大きさ: 24pt
- 線の種類: 線なし
- 太字
- 文字色: 赤系
- 塗り色: ピンク系
- 縁の色: なし

3 縦書きと横書きを変更する

見出しボックスの文字の向きを変更することができます。

- 1 変更したい見出しボックスを選択します。



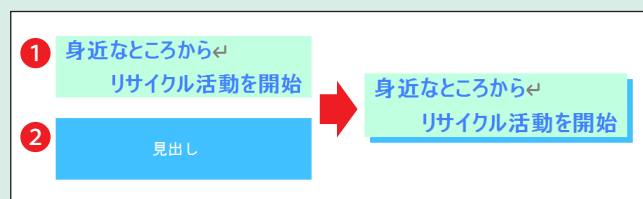
- 2 画面左側の「設定」エリアから、[横書き]ボタンをクリックします。



Point

「身近なところから・・・」の見出しの作り方

「身近なところから…」の見出しは2つの見出しボックスを組み合わせて作成しています。それぞれの部分を作成し、①が一番上に来るように重ねると作成できます。



【完成見本の設定内容】

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① 見出しボックス</p> <ul style="list-style-type: none"> ● フォント: MS UI Gothic ● 文字の大きさ: 28pt ● 横書き ● 線の種類: 線なし ● 文字色: 水色系 ● 塗り色: 水色系 ● 縁の色: なし | <p>② 見出しボックス</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 塗り色: 水色系 ● 縁の色: なし |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|